

今号の主な記事

- ◇平成20年度予算案まとまる……………2面
- ◇固定資産縦覧帳簿の縦覧……………3面
- ◇国民健康保険の手続きをお忘れなく…3面
- ◇平成20年度西宮市行政方針、
教育委員会行政方針……………5面～8面

中核市・西宮へ

<主な取り組み>

◇すばらしい都市景観の維持・発展

「景観計画」を策定し、都市景観形成建築物や都市景観形成地区の指定に向けた取り組みを進めます。

◇高度救助隊の設置など

高度救助隊の設置や消防車両、機材を更新します。また、防災行政無線システムを整備します。

◇未来の西宮を設計

市民の皆さんから広く意見をいただき、中核市としての風格を備えた、安全で安心して暮らせる未来の西宮をつくる新総合計画を作成します。

山田市長は、3月定例市議会初日に、市が平成20年度に取り組む事業や予算案などをまとめた行政方針を表明しました。

中核市として新たな道を歩み始めるにあたり、「安全・安心なまちづくり」「持続可能なまちづくり」「風格のあるまちづくり」を重点施策として、「行政改善」や「行政経営改革」をさらに推し進めながらまちづくりに取り組む内容になっています(詳しくは5面～7面に掲載)。

「愛と希望のまちづくり」を合言葉に、だれもが住みたい、住み続けたいと願う個性豊かな「西宮」の実現に向けて躍進すべく、全力をあげて取り組んでいきます。

4月いよいよ中核市に 輝く未来へ 文教住宅都市西宮

山田市長平成20年度行政方針を表明

安全・安心なまちづくり

<主な取り組み>

◇校門に警備員を配置

小学校と特別支援学校の校門に警備員を配置します。

◇留守家庭児童育成センターの利用時間延長など

保育所の増設や留守家庭児童育成センターの利用時間の延長、小児救急体制の充実を行います。

◇宮水学園の講座の充実

生涯学習大学「宮水学園」への参加希望者の増加に対応し、豊かな市民文化と生きがいの創造に努めます。

3月市議会初日に行政方針を表明した山田市長



本紙5面～8面で平成20年度西宮市行政方針・教育委員会行政方針を詳しく紹介しています

持続可能なまちづくり

<主な取り組み>

◇学校の整備・充実

高木・浜脇小学校の増・改築に着手するとともに、耐震化やプールの改修、エレベータ設置を順次進めます。

◇路上喫煙の規制

路上喫煙禁止地区を指定し、巡回パトロール等により啓発活動を行います。

◇オリジナル桜で緑化推進

桜の名所再生や街路を緑化するほか、オリジナル桜や緑化用苗木を配布します。

教育委員会 行政方針



原田園子教育委員長

教育委員会行政方針は、原田園子教育委員長が表明しました。主要事業は次の3つの柱で構成されています。人間尊重の理念を西宮教育の本旨と位置づけ、子どもたちが夢と希望をもってたくましく生きていくために、「志(こころぎ)」をほぐくむ教育を推進し、「夢はぐくむ教育のまち西宮」の実現に向け全力で取り組みます(詳しくは8面に掲載)。

子どもたちが日常的な生活習慣や豊かな心、自立心をほぐくむうえで、すべての教育の出発点である家庭と地域の教育力を高めるため、保護者や地域の皆さんへの学習機会の提供に努めます。また、家庭・地域と共に青少年の健全育成を推進します。

子どもたちに志をはぐくむ学校教育

特別支援教育の充実と重点を置くほか、読書習慣定着による基礎学力の向上や「英語の使える西宮の中学生」の育成、学力調査の拡充による一人ひとりの学力の保障に真剣に取り組みます。また、子どもたちの目線に立って全力を尽くす「西宮の教師」を主体的に育成できるよう特色ある教員研修体制を整備します。

自立と相互理解を大切に学習社会

人々が豊かな人生を送り、生涯にわたって学習することができるよう機会と場の提供に努め、市民の自立的社会参加や相互理解を大切に学習社会の推進に努めます。公民館や図書館のサービス向上などに取り組みます。